

日本語の文に使われる和製英語の分類の分析

(形態論と意味論)



ドニ ジュマディ スリスティオ

1142016

マラナタ・キリスト教大学

文学部・日本文学科

バンドン

2015

1. 序論

日本語の語彙は、一般的に4つのグループに分類される。それは和語や漢語、外来語、混種語である。しかし、最近の日本語においては、これらのグループのほかの語彙もよく見られる。例えばエアコンという言葉である。多くの人はこの言葉は外来語だと考えているが、実はこの言葉は外来語ではなく、和製英語または“made in japan English” と呼ばれている。和製英語というのは英語のような形態である。しかし英語とは違う意味を持っている単語である。和製英語はカタカナで書かれているので、よく外来語に分類されてしまうが、和製英語は外来語ではなくて pseudo-anglicism というグループに分類されている。この和製英語については日本語の学習者にはまだ知られていない。そのため本研究では 和製英語について、以下の通り分類をした。

本研究の目的：

- 1) 日本語の和製英語の語形を説明する。
- 2) 日本語の和製英語の意味と英語の意味を比較する。

2. 本論

ここでは集めたデータを4つの和製英語のグループに分けた。それは（意味ずれ型）、（短縮型）、（順和製型）と（英語表現不在型）である、（Shibasaki, Tamaoka, Takatori 2007:90）。それぞれのグループにおいて和製英語の語形と意味を説明した。

1) 意味ずれ型

例：シャープペンシル

和製英語の意味	英語の意味
スクリューを使ったノック式鉛筆。	a sharp pencil.

(Kaneda. Yukie, 2014:90)

意味ずれ型は和製英語の意味と英語の意味が、違う言葉である。和製英語の「シャープペンシル」は、最初に日本にある家電メーカー「シャープ」が作った製品の名前である。その後、日本人はこのノック式鉛筆のことをシャープペンシルと呼んでいる。しかし英語ではその言葉をあまり使わない。シャープペンシルは英語では“a sharp pencil.”の意味を持っている。しかしノック式鉛筆は一般的に“mechanical pencil”あるいは“automatic pencil”と呼ばれている。

2) 短縮型

例：セクハラ

和製英語	英語
セクハラ	Sexual harrasment

(Kaneda. Yukie, 2014:110)

短縮型は英語の言葉からできている。しかし、その英語の言葉が短くなっている。ただし、意味はほぼ同じである。和製英語「セクハラ」

は 英語では“Sexual harrasment”である。「セク」は“sexual”の言葉から来ており、「ハラ」は“harassment”の言葉から来ている。この和製英語の意味は英語の意味と同じであるが、短縮型の和製英語は英語と違う意味の言葉もある。

3) 順和製型

例：ラムネ

和製英語	英語の意味
ラムネ	lemonade

(Kaneda. Yukie, 2014:237)

順和製型は英語のような言葉であるが、英語ではその言葉を使わない。つまり、和製英語の順和製型というものは、英語にもない新しい言葉である。例えば、この「ラムネ」という言葉は英語では“lemonade”であるが、日本語の「ラムネ」は新しい意味がある。日本語ではソーダ味の飲み物の名前である。レモンの味だけではなくて、ほかの味もあるが、これらはまとめてラムネと呼ばれている。

4) 英語表現不在型

例：シルバーシート

和製英語	英語の意味
シルバーシート	Seat for elderly

英語表現不在型の和製英語は、いくつかの英語の言葉が組み合わせられてできている。そして新しい意味を持つ。英語表現不在型のグループはよく同じ言葉を使うことがある。例えば「シルバーシート」という言葉は「シルバー」という言葉を使っているが、ほかにも「シルバー」を使う言葉がある。例えば「シルバーカー」や「シルバーマンション」などである。

3. 結論

- 1) 和製英語の語形成には4つのグループがある。1つ目は「意味ずれ型」である。これは英語と同じ言葉だが、和製英語の意味と英語の意味を比べると、少し違っている。2つ目は「短縮型」である。これは英語の言葉を短くしたもので、意味は大体同じである。3つ目は「順和製型」である。これは英語のような言葉だが、英語では使われていない言葉である。4つ目は「英語表現不在型」である。これはいくつかの英語の言葉を組み合わせて新しい意味を持つ言葉である。
- 2) 本研究で調べた言葉には、新しい意味の言葉もあったが、ほとんど英語と同じ言葉もあった。しかしその場合に意味は少し違った。
- 3) 本研究で英語表現不在型のグループに分類されたすべての言葉は句の形成であった。その言葉は英語では全く使われないが、その句を分ければ英語で使われる言葉であった。

DAFTAR ISI

LEMBAR PENGESAHAN.....	ii
HALAMAN PERNYATAAN ORISINALITAS.....	iii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI.....	iv
KATA PENGANTAR.....	v
DAFTAR ISI.....	vii
BAB I PENDAHULUAN.....	1
1.1 Latar Belakang Masalah.....	1
1.2 Rumusan Masalah	7
1.3 Tujuan Penelitian.....	8
1.4 Metode Penelitian.....	8
1.5 Organisasi Penulisan.....	9
BAB II KAJIAN TEORI.....	11
2.1 Morfologi.....	11
2.1.1 <i>Borrowing</i>	14
2.1.2 Perubahan kelas kata dalam <i>wasei eigo</i>	16
2.2 Semantik.....	17

2.3	<i>Wasei-Eigo</i>	20
2.3.1	Asal-Usul dan Sejarah <i>Wasei-Eigo</i>	22
2.3.2	Jenis-jenis <i>Wasei-Eigo</i>	24
2.3.3	Alasan terbentuknya <i>wasei eigo</i>	26
BAB III ANALISIS		27
3.1	<i>Wasei eigo Imizurekata</i>	29
3.2	<i>Wasei eigo Tanshukukata</i>	37
3.3	<i>Wasei eigo Junwaseikata</i>	45
3.4	<i>Wasei eigo Eigohyougenfuzaikata</i>	54
BAB IV SIMPULAN & SARAN		58
DAFTAR PUSTAKA		60
DAFTAR KAMUS		62
LAMPIRAN		ix
SINOPSIS		xxviii
RIWAYAT HIDUP PENULIS		xxxiii

